

新宮山彦ぐるーぷ第2018回

平治宿の破損を修理したガラス窓枠荷揚げ取付けと宿内清掃など

◇実施日：2019年04月27日（土） 晴時々曇り

◇参加者：沖崎吉信、川島 功、児嶋道夫、生熊敏男・千満子、
畑林清子、大江加代子・徳子、山川治雄・自知、
梶野照雄。 11名。



舗装陥没箇所を補修



窓枠に角材取り付け



二人で担ぐ

* 持参品 掃除機 3台 (AC100V 1台、充電式2台)。
エンジンブロアー 1台。

インバーター 1台 (AC100V用)。

ガラス入り窓枠 1台 (110 cm×90 cm、約15 kg)

雑巾、バケツ、はたき、マスク、ビニール袋、

救急箱、非常食、水場水槽用パテ。

(平治宿事件の当初顛末は第2015回山行報告を参照)

いやはや何と言うか「情けない」「腹立たしい」「悔しい」思いである。71年生きてきて、いろんなことを見、いろんなことを経験してきたが、どこでも、どの世界でも「アホ」「不届き者」は

いるものだ、と改めて認識する。追い込まれた人間は、切羽詰まると何をやらすかも何度も見てきた。

ゴールデンウィーク前、それも10連休直前である。連休までに平治宿小屋復旧の必要があつて、4月27日と呼びかけ11名の皆さんが出仕され、窓ガラスを取り替え、諸道具を整えた。

当日午前8時、池原のスポーツ公園駐車場に集結し沖崎、梶野、山川の3台で持経宿に向かう。山川さんは林道ゲート先のアスファルト舗装が大きく窪んでいる個所の補修のため土嚢を10袋、軽トラに積んでこられた。

9時過ぎに持経宿着き、すぐに平治宿へ出発。ガラスの入った窓枠は重量からすると背負子で運搬可能であるが、縦、横ともサイズが大きく、背負子ではバランスが悪く、ぶつけてガラスが割れることも考えられたので、2m強の角材を縛って前後2人で担ぐ方式を取った。



清掃前の小屋内



割れた窓ガラス



斜面に消火器発見

本来なら本日窓枠を降ろして業者に依頼、後日荷揚げして取り付けることとなるのだが、川島さんの機敏な対応で、今日窓枠を運び上げることが出来たのである。その運搬も川島、山川自知君

の二人が大半を担いでくださった。10時半前に平治宿に着く。梶野君は消火器の爆発が長年詰め替えもせず放置した結果なのか、また腐食が進みそれにつながったのか気になっていたように、着後から消火器を探していた。何人かで小屋の東側斜面を覗くと20〜30m下にそれらしいものがある。よく見るとまだ下の方にもう一つ赤い物が見えている。山川、梶野の2名が斜面を下つてそれぞれを回収した。2個の消火器が小屋の前に並べられて、平治宿に消火器が2個あったことを初めて知った。

2個の消火器に爆発の形跡が全く無く、窓下の地面で川島さんが安全ピンを見つけたことから、爆発ではなく人為的に噴射されたと初めて知ったのである。



もう一本も見つかる

回収した消火器

安全ピンが抜かれていた

一昨年の秋頃から各小屋の志納箱が荒らされることがあり、防犯カメラの設置や志納箱を鉄製の物に取り換える等の対策を講じてきた。その結果志納箱を開けることが出来なかった不届き者が仇し、消火器の底でガラスを割り、屋外から小屋内に向けて2台の消火器を噴射、斜面に投げ捨てたものの間違いなからう。この手の輩には修験の道、道場など、その歴史、意義など通ずるはず

はない。早速、清掃作業を開始する。

- ◎小屋内にあるもの、毛布を含めて全てを小屋前に集積。
- ◎集積物はブローアー、はたきで消火剤を落とし水拭き。毛布はロープを張って天日干し。
- ◎児嶋さん持参のインバーターをバッテリーに接続したACと充電式掃除機3台で小屋内の消火剤粉末を除去。
- ◎床を二度、三度と雑巾がけ。
- ◎窓枠サッシのはめ込み。
- ◎不用品の持ち帰り。
- ◎救急箱の取り換え（救急箱は屋外に放置されていたので、中身は全て新品となる。）



窓枠をはめ込む

上の方から清掃

小屋前に出した備品

それぞれの作業も大人数であり午前中に終わることが出来た。これも先日川島さんが一人で2時間を要して雑巾がけをしていくださったおかげである。



清掃中



水流でコーキングは不可



清掃作業の目途が立ったので、川島、生熊の2名が水場までの階段補修に向かう。水場水槽縁のコーキング処理は水流が多くてできなかった。生熊さんは水槽にグレーチング蓋を取り付けるため、改めて採寸をされた。



流れを変えるため岩を割る 清掃終了



きれいになった小屋内で昼食



水場班も戻り12時前より、きれいになった小屋で昼食、午後1時過ぎに小屋を後にした。
この日は青空でいい天気と思われたが、一時的に雹は降るし、帰路の尾根では強風で飛ばされそうになったり、池郷林道では午前中には無かった倒木が道を塞いでいたり、不安定な一日であった。
帰路、池原スポーツ公園で奈良県警池原駐在所の門川克己氏に詳細を報告した。今後、同じような事案があれば、刑事事件として取り扱われる。



本日の参加者



帰路、林道に倒木



池原で駐在所署員に説明

- ☆今後の対策について
- 今回は窓ガラス一枚と消火器だが、放火されたらどうなるか？
 - 仇の矛先がモノレールだったら？
 - 犯人は山彦のHPで予定を把握？
 - レポートに志納金の金額が書かれている
 - 監視カメラ（隠しカメラ）設置の必要性
 - 池郷・白谷林道ゲートの鍵を持っている？（森林管理事務所に鍵の定期的な交換を要請）

○ボールなどの工具を使用する可能性？
今後の問題点を列挙したが、一つ一つ潰していくことが現在出来
得ることである。
皆さんご意見をどしどしお願いします。

行動タイム

スポーツ公園駐車場 08:00→09:20 持経宿→10:27 平治宿 13:18→
14:00 持経宿→15:30 スポーツ公園駐車場。

(記：沖崎、写真：梶野、川島)